TOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY
東京都立大学

参加費無料



東京の持続可能な観光を実現するマネジメント体制を学ぶ

講座シリーズの趣旨

新たな地域産業の育成、働き手不足への対応、気候変動問題への対応など、地域の観光経営を巡る環境が大きく変化している今日、これらの課題に対処するための持続可能な観光地域経営が求められています。感度の高い観光地域では、既に持続可能な観光地域を認定する国際認証制度の活用が進められており、特に環境意識の高い訪日インバウンド層へのアピールを始めています。

東京においても、このような国際潮流に乗っていくために、多様なステークホルダーとの連携を通じて、持続可能な観光を実現するマネジメント体制を構築する必要があります。その中では、客観的データをベースとした評価指標を駆使して、PDSAサイクルやOODAループを効果的に実施することが不可欠です。この講座シリーズでは、そのために必要な知識を身に着けます。

講師陣

清水哲夫
東京都立大学都市環境学部
観光科学科教授

河東 英宜
㈱かまいしDMC代表取締役

ヌェンヴァンチューン
東京都立大学都市環境学部
観光科学科特任助教

高橋葉子
(一社)長崎国際観光コンベンション協会企画課長

共通のご案内

会　場（予定）　ビジョンセンター市ヶ谷
（東京メトロ ・都営地下鉄「市ヶ谷駅（A2出口）」 直結）

参加条件

- 都内に在住あるいは在勤の方で、観光関連事業に従事（予定を含む）していること
- 事前学習を併せて、全ての講義に参加できること
- wifiに接続できるPCを持参できること
- **講座１**は概ね10年以上、**講座２**は概ね５年以上の職務経験があること
- **講座２**においては、観光，地方創生などの分野でデータ・統計を活用した分析に意欲があること

応募方法と受講者選定

参加条件をご確認の上、
Webフォームよりお申込みください。

お申込みはこちら

応募フォーム

※ 応募多数の場合は選考の上、
受講の可否を連絡いたします。

応募〆切　（講座１）2026年12月23日（水）12時
（講座２）2027年 1月25日（月）12時
※応募状況により早期に締め切らせていただく場合があります。

講座の概要

講座１　募集人員：30名

「指標を活用した持続可能な観光地域経営の進め方」

指標を活用した持続可能な観光地域経営の体系を理解するとともに、その遂行の具体的な方法論を学びます。

日時：①2027年1月5日（火），②1月9日（土），③1月23日（土），④1月27日（水），⑤1月30日（土）
①，④は18時～21時10分，
②，③，⑤は9時30分～16時50分

講座２　募集人員：30名

「持続可能な観光地域経営における評価方法：環境編および社会文化編」

持続可能な観光地域経営における評価システムに含まれうる環境関係および社会文化関係のデータの取得・加工の方法に加え、それらを活用した分析手法を学びます。

日時：①2027年2月1日（月），②2月2日（火），③2月3日（水），④2月4日（木）　①～④は18時～21時10分

※講座内容の検証・改善のためにデータを収集させて頂きます。

講座・申込に関するお問合せ　secretariat-5@en-button.com
（合同会社ぼたん 担当：五十嵐）

プログラム詳細

※状況によりゲスト講師の追加や内容の変更をさせて頂く場合があります

TOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY 東京都立大学

共通

オンデマンド事前学習

約2時間程度

対面講座前に**地方創生ビデオライブラリー「観光データ分析と計画策定（ユニット１～４）」**の事前閲覧が必須となります。受講が確定した方には学習動画のURLをご案内します。

講座１　「指標を活用した持続可能な観光地域経営の進め方」

本講座は、以下の方々の受講を推奨します。　・観光関連業務に従事する 自治体関係者｜観光協会や観光地域づくり法人などの観光地域づくり組織の実務担当者｜観光関連産業に従事する実務担当者

対面講座　　１コマ90分　　①，④は18時～21時10分，その他は9時30分～16時50分　　2限後に昼食休憩（60分）

日	コマ	講　座	講　師
①	1.-2.	トークセッション ～持続可能な観光地域経営を実例からイメージする	河東英宜（㈱かまいしDMC代表取締役）・高橋葉子（(一社)長崎国際観光コンベンション協会企画課長）・清水哲夫（東京都立大学都市環境学部観光科学科教授）
②	1.	持続可能な観光地域経営の体系を理解する：目標・要素・組織	清水哲夫（東京都立大学都市環境学部観光科学科教授）
	2.	地域のなりたい姿の規定方法を知る： 地域経営戦略論	
	3.-4.	地域のなりたい姿の規定方法を知る： 典型的手法とその実践	
③	1.	持続可能な観光地域経営の評価フレームを理解する	清水哲夫（東京都立大学都市環境学部観光科学科教授）
	2.-3.-4.	持続可能な観光地域経営の評価フレームを設計する ～グループ演習を通じた実践	
④	1.	持続可能な観光地域経営の評価指標とデータを知る：経済編	清水哲夫（東京都立大学都市環境学部観光科学科教授）・ヌェンヴァンチューン（東京都立大学都市環境学部観光科学科特任助教）
	2.	持続可能な観光地域経営の評価指標とデータを知る：環境編/社会文化編	
⑤	1.-2.-3.	持続可能な観光地域経営の評価システムを設計する ～グループ演習を通じた実践・最終発表	清水哲夫（東京都立大学都市環境学部観光科学科教授）
	4.	学んだことを振り返る	

講座２　「持続可能な観光地域経営における評価方法：環境編および社会文化編」

本講座は、以下の方々の受講を推奨します。　・観光関連業務に従事する自治体関係者｜観光協会や観光地域づくり法人などの観光地域づくり組織の実務担当者｜ 観光関連産業に従事する実務担当者

対面講座　　１コマ90分　　①～④は18時～21時10分

日	コマ	講　義	講　師
①	1.	廃棄物関連のデータとその調査・分析方法を理解する	清水哲夫（東京都立大学都市環境学部観光科学科教授）・ヌェンヴァンチューン（東京都立大学都市環境学部観光科学科特任助教）
	2.	水資源関連のデータとその調査・分析方法を理解する	
②	1.	エネルギー関連のデータとその調査・分析方法を理解する	
	2.	持続可能な観光地域経営の評価への活用を考える	
③	1.	住民満足度の調査方法を理解する	
	2.	地域に対する愛着・ロイヤリティ分析する方法を理解する	
④	1.	文化財関連のデータとその調査・分析方法を理解する	
	2.	持続可能な観光地域経営の評価への活用を考える	